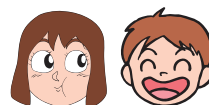


# でんきじぎょう 電気事業

みやざきけんぎぎょうきよく しょうわ ねん すいりよくはつでんしよ げんざい けんない  
宮崎県企業局は、昭和13年から水力発電所をつくりはじめ、現在では県内に14  
はつでんしよ さいだい はつでん ちから まん キロワット ねんかん  
発電所をもっています。最大に発電できる力は15万9,055kWで、1年間にすると  
やく おくキロワットアワー りょう みやざきけんない いっぱん かてい ねんかん つか でんき りょう  
約5億kWhとなります。この量は、宮崎県内の一般家庭が1年間で使う電気の量の  
やく わり  
約3割になります。

## Q1 はつでんしよ 発電所ではどうやって電気を作るの？



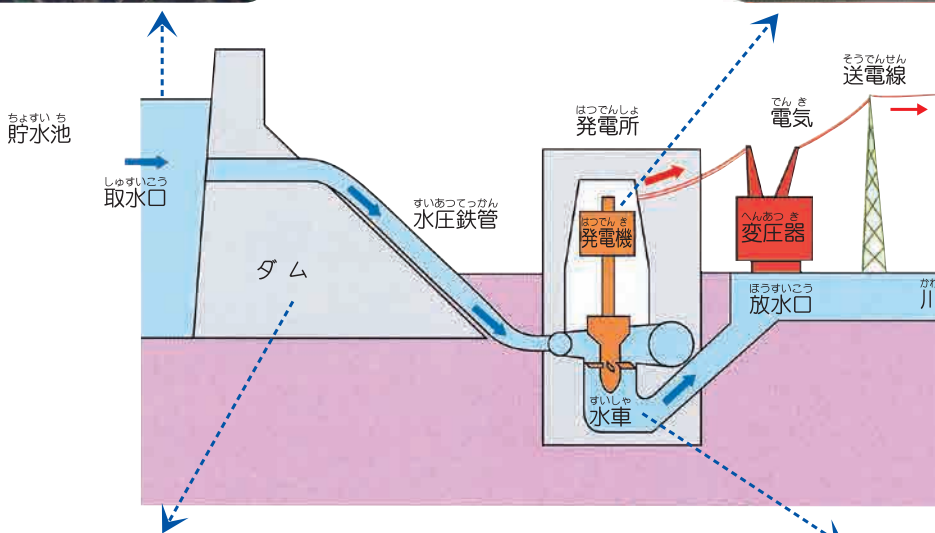
すいりよくはつでんしよ た みず たか ひく なが  
水力発電所は、ダムなどで貯めた水が、高いところから低いところに流れ  
お ちから つか すいしや はつでんき まわ でんき つく  
落ちるときの力を使って水車と発電機を回して、電気を作るんだよ。



いわせ がわはつでんしよ せつめい  
【岩瀬川発電所で説明します】



ちよすいち  
【貯水池】  
いわせ ちよすいち のじり こ  
岩瀬ダムの貯水池（野尻湖）  
おお しょうがっこう  
の大きさは小学校のプールの  
やく ちから まんはい  
約16万杯分あるんだよ。



はつでんき  
【発電機】  
すいしや いっしょ はつでんき  
水車と一緒に発電機  
を回して電気を作  
るんだよ！



【ダム】  
いわせ たか ひだりした み  
岩瀬ダムの高さは55.5mで、左下に見  
える白いたてのものが発電所なんだ。



すい しや  
【水車】  
ひと くら すすいしや おお  
人と比べても水車の大きさがわか  
るよね。この水車を回す水の力  
でついでんしよ  
てすごいよね。

